



(証券コード 6087)

DXへの取り組み

2023年8月10日



株式会社アビスト

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀三丁目36番1号
TEL0422-26-5960 URL <https://www.abist.co.jp>

トップページメッセージ

当社は、デジタル技術を活用し、顧客の潜在ニーズに応えるソリューション提案型企业『デジタルソリューション企業』を目指します。

今後、益々社会の情報化は進み、デジタル技術の活用機会は広がることが予想されます。

当社を取り巻く環境が変化する中で、『設計を基軸にしたデジタルソリューション』に焦点を絞り、ものづくりの中でも、当社の最も得意とする設計開発分野での新たなソリューションを提案していきます。

あらゆるシーンで顧客のニーズに応えることで、『デジタルでものづくりに貢献する企業』を目指します。



株式会社アビスト
代表取締役社長 進 顕

背景

当社は、社会課題やデジタル技術の進化に伴うビジネス環境の変化に対応し、顧客視点での新たな価値の創出に向けて、DXへの取り組みを進めてまいります。

【社会課題】

- 労働人口の減少
- 技術者の人材不足
- 働き方の多様性



【デジタル技術の進化】

- 開発リードタイムの短期化
- 開発の高品質・多機能化
- 顧客ニーズの高度化



「アビスト社員の技術力」×「デジタル技術」=“アビストのDX”

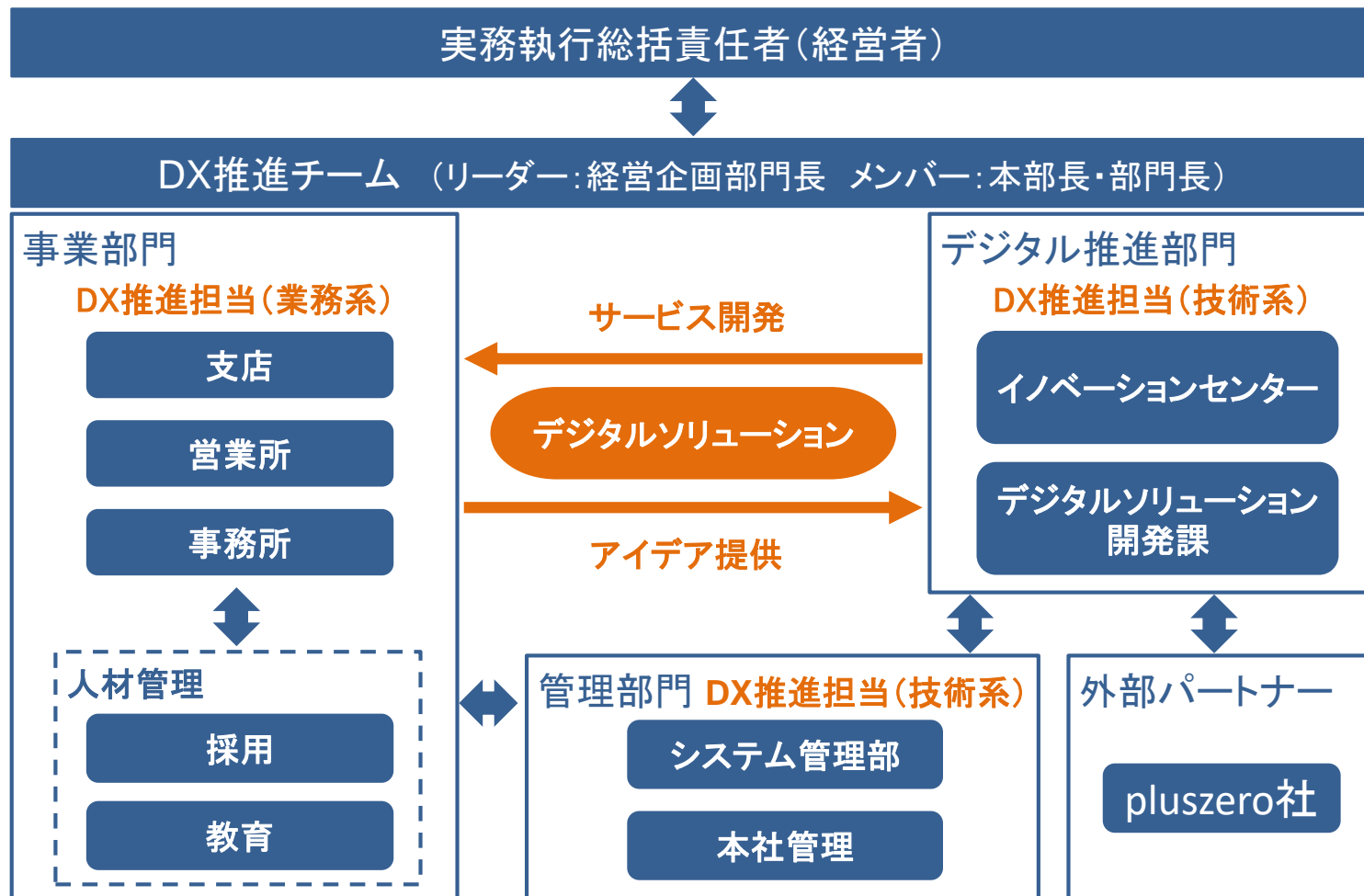
DX戦略

当社は、長期ビジョンである「デジタルでものづくりに貢献する企業」の実現に向けて、デジタル技術とデータを活用した「既存事業の進化」「ソリューション事業の強化」「業務の改革」を進めてまいります

	活動	取り組み	付加価値
主活動	コア事業 (受託・請負・派遣)	<ul style="list-style-type: none"> ● 当社独自のデジタル技術(設計効率化ツール)を用いたサービスを提供 ● タレントマネジメントシステムを活用した技術者提案 	品質向上 & 均一化 短納期 マッチング向上 スピード提案
	ソリューション事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 現場力×デジタル技術による当社独自のデジタルソリューションを提供 	困りごと解決
支援活動	人材確保 (育成) (休職・退職防止)	<ul style="list-style-type: none"> ● 社内研修、e-Learning、QAシステム(ノウハウ共有)、アビストWay(キャリアパス)を活用した人材育成 ● 勤怠・業務データ、自己診断アンケートをもとに開発した休退職予測ツールを活用した社員サポート 	マッチング向上 技術力の底上げ 休職・退職防止
	事務業務	<ul style="list-style-type: none"> ● 統合基幹業務システムの全面更改を実施中(2023年まで) 	業務効率化 経営の迅速化 脱属人化

DX推進体制

当社は、経営トップが先頭に立ち、DX推進チーム主導のもと各部門が連携し、デジタル化への取り組みを進めてまいります



- DX推進担当(業務系):顧客の業務に精通し、価値の提供に繋がるアイデア出し及び顧客提案を行う人材
- DX推進担当(技術系):デジタル技術やデータ活用に精通し、新たなDXソリューションの開発を行う人材



DX人材の育成

当社は、DXの実行を担う人材の育成を重点課題であると認識しております。
e-Learningや実践的なデジタルソリューション企画研修などを通じて、
DX戦略を推進する「業務系DX人材(注1)」および「技術系DX人材(注2)」の育成を行っております。

- e-Learning
- デジタルソリューション企画研修
- デジタルソリューションアイデアコンテスト(社内提案制度)
- 資格取得支援制度

注1) 事業部門において顧客の業務に精通し、価値の提供に繋がるアイデア出し及び顧客提案を行う人材

注2) デジタル技術やデータ活用に精通し、新たなDXソリューションの開発を行う人材

デジタル技術の活用環境の整備

当社は、顧客価値の創造、経営の迅速化、業務の効率化に繋がる、最適なITシステムの環境整備を進めてまいります。

【顧客価値の創造】

- デジタルソリューション開発投資
「設計ソリューション」「ARソリューション」「AIソリューション」など重点分野の開発を強化する環境の整備

【経営の迅速化】

- 経営ダッシュボード
経営及び事業データの一元管理により、迅速な経営判断・意思決定を実現する環境の整備

【業務の効率化】

- 統合基幹業務システム(ERPシステム)刷新
各種データの一元管理により、業務や経営全般を効率化・最適化する環境の整備
- 社内ITシステム刷新
社内システムの計画的な刷新によるDX実現環境の整備

DX戦略の達成度を測る指標

当社は、中期経営計画(2022年10月～2027年9月)に示す基本戦略を実行することで、以下の経営目標の実現を目指しております。
また、その進捗状況を管理するために3つの指標を設定しております。

【全社】

- 売上高 : 125億円
- 営業利益: 13億円

【DXソリューション関連】

- 売上高 : 25億円 (2022年9月期比:200%)

<3つの指標>

- 基本戦略(中期経営計画)の進捗度及び業績達成度
- DX人材の人数
- 売上高人件費率(事務系)